
平成31年 第1回(定例)吉賀町議会会議録(第3日)

平成31年3月7日(木曜日)

議事日程(第3号)

平成31年3月7日 午前8時55分開議

日程第1 現地調査

日程第2 議案第31号 平成31年度吉賀町一般会計予算

本日の会議に付した事件

日程第1 現地調査

日程第2 議案第31号 平成31年度吉賀町一般会計予算

出席議員(12名)

1番 松蔭 茂君	2番 三浦 浩明君
3番 桜下 善博君	4番 桑原 三平君
5番 中田 元君	6番 大多和安一君
7番 河村 隆行君	8番 大庭 澄人君
9番 河村由美子君	10番 庭田 英明君
11番 藤升 正夫君	12番 安永 友行君

欠席議員(なし)

欠 員(なし)

事務局出席職員職氏名

局長 水落 裕之君

説明のため出席した者の職氏名

町長	岩本 一巳君	副町長	赤松 寿志君
教育長	光長 勉君	教育次長	大庭 克彦君
総務課長	野村 幸二君	企画課長	深川 仁志君

税務住民課長 …………… 齋藤 明久君 保健福祉課長 …………… 永田 英樹君
産業課長 …………… 山本 秀夫君 建設水道課長 …………… 早川 貢一君
柿木地域振興室長 …………… 栩木 昭典君

午前8時55分開議

○議長（安永 友行君） それでは、ただいまの出席議員数は12人です。

直ちに本日の会議を開きます。

議事日程は、お手元に配付したとおりです。

日程第1. 現地調査

○議長（安永 友行君） 日程第1、現地調査についてを議題とします。

本日の現地調査日程は、お手元に配付したとおりです。

直ちに出發しますので玄関前に集合してください。

〔現地調査〕

○議長（安永 友行君） それでは、現地調査を終了しましたので、ここで休憩とします。

午後1時から再開します。お願いします。以上です。

午前11時29分休憩

.....

午後1時10分再開

○議長（安永 友行君） それでは、休憩前に引き続き会議を開きます。

なお、中林出納室長は、きょうは欠席です。

日程第2. 議案第31号

○議長（安永 友行君） 日程第2、議案第31号平成31年度吉賀町一般会計予算を議題とします。

なお、議案31号については、先日、議運で協議し、皆様方にお諮りをしたところですが、御了解をいただいて進めるために、まだ正誤表なり、差しかえ資料を配っておりませんので、ここでそれを皆さんに配付して、箇所についての説明を野村総務課長より行います。野村総務課長。

資料については、最初、配付資料言いませんでしたが、各自の席に置いてあると思いますが、この正誤表並びに差しかえ分です。よろしいです、資料あります。野村総務課長。

○総務課長（野村 幸二君） それでは、先ほど議長さんがおっしゃられた正誤表の部分について、最初にお話を、説明をさせていただいて、幾らか予算書の修正をしていただいた上で中身の説明

に入らせていただいたらというふうに思います。

それでは、お配りしたものですけれども、正誤表というものが表紙についているかと思えます。これが3枚を1つに綴じております。それから、その後に6枚ほど予算書、該当箇所差しかえ用としてお付けしておるものでございます。それから最後に1枚、参考資料で該当箇所について差しかえ用ということでお配りをさせていただきました。

最初に、正誤表と予算書のほうを訂正させていただければというふうに思いますので、よろしくお願いいたします。

そうしますと、予算書につきましては、31ページです。予算書31ページをお開きいただきまして、訂正箇所について、私のほうから順番に申し上げてまいりたいというふうに思います。31ページのちょうど中ほどですけど、節の欄があるかと思えます。ここの3、職員手当等という、ここですけれども、「1億1,047万8,000円」これを「1億1,040万5,000円」です。

それから、その下の4、共済費です。「7,660万9,000円」これを「7,659万5,000円」。

それから下がっていただきまして、11、需用費です。「702万8,000円」これを「711万5,000円」。

それから、その同じページ内ですけれども、右側に移っていただきまして、002、一般事務事業費、その右側に総額が合計が記載をさせていただきます。「2,456万1,000円」これを「2,464万8,000円」。

それから、そこを下がっていただきまして、消耗品という説明書きがあるかと思えます。消耗品「549万5,000円」これを「558万2,000円」。

それでは、次のページに移っていただきまして、32ページです。

下段にありますけれども、001、人件費です。「2億8,418万1,000円」とあります、これを「2億8,409万4,000円」。

それから、下がっていただきまして、特別職期末手当「489万2,000円」これを「481万9,000円」。

それから、また次に進んでいただきまして、予算書は33ページです。

上からちょっと下りていただきますと、特別職共済組合負担金「399万円」これを「397万6,000円」。

それから、予算書は進んでいただいて96ページです。

教育委員会費の予算のところでございます、予算書96ページ、まず中ほどというか、中央の節の欄を見ていただきますと、まず、3、職員手当等のところで、「2,005万4,000円」

を「2,002万3,000円」。

それから、その下の4、共済費786万円、これを「785万4,000円」。

それから、その下、下がっていただきますと、11、需用費「886万4,000円」これを「870万1,000円」。

それから、右側の説明欄です。上のところに001、人件費「5,050万3,000円」これを「5,046万6,000円」。

それから、その下に下がっていただきまして、特別職期末手当「211万円」、これを「207万9,000円」。

それから、また下がっていただきまして、特別職共済組合負担金「175万5,000円」これを「174万9,000円」。

それから、その下にまた下がっていただきまして、002、事務局総務費「2,482万円」これを「2,485万7,000円」。

予算書、次のページになります97ページです。

一番上段に消耗品費がございまして「351万9,000円」これを「355万6,000円」。

それから、予算書進んでいただきまして、予算書118ページです。

給与費明細書です。先ほど申し上げました訂正内容に従いまして、給与費明細書につきましては、それぞれ幾つか数字の訂正をお願いしておるところでして、その訂正箇所、数字につきましては、きょうお配りいたしました正誤表2枚目に正しい数字、その訂正箇所についてお示しをいたしておるところでございます。御確認をいただければというふうに思います。

それから、今度、予算書ではございませんで、参考資料であります。参考資料の14ページです。参考資料14ページです。

こちらのほうに第2表というところで、性質別の歳出の表をお付けしておるかと思えます。

ここで人件費、それから物件費の数字が訂正をお願いしているところで、H31当初の部分でございまして。

まず人件費、H31当初のところですけども、「10億9,147万5,000円」これを「10億9,135万1,000円」それからその下の物件費です。物件費のH31当初のところですけども、「8億722万3,000円」これを「8億734万7,000円」に訂正をお願いしたいと思います。

大変、お手間をとらせることになりまして、改めてお詫びを申し上げておきたいと思えます。

それから、今回、こういった状況になりまして、数字のほう調整と申しますか、させていただいたところでございます。本来、この数字についてはあってはならないと申しますか、そうした数字でございまして。その後と申しますか、次の補正予算と申しますか、そのところで調整はさ

せていただくということを申し添えておきたいと思います。

そうしますと、説明のほうに移らせていただきたいと思いますというふうに思います。

予算書は71ページをお開きください。

農林水産業費から説明してまいります。

まず、農林水産業費、農業費、1、農業委員会費です。002、農業委員会総務費、合計金額申し上げますと1,049万4,000円でございます。これにつきましては、前年並みの予算計上でございます。

予算書はおめくりいただきまして、次のページ、72ページに移ってまいりまして、目の2で農業総務費、予算書72ページ、上ですけれども、002、農業総務費、合計で1,168万3,000円の予算計上です。これもおよそ前年並みの予算計上でございます。

それから、下にいつていただきまして、目の3農業振興費、002、農業振興総務費です。これは資料がございます。資料は44ページの下にその内容を記載をしております。

少し説明を加えておきたいと思います。予算書72ページの一番下のところですが、業務運営関係委託料ということで、2,038万2,000円の予算計上がございます。

内容につきましては、資料のほうにも記載をしておるところですが、この中に地産地消推進事業委託料、さらに地域商社の関連、そうしたものが入っているということで、お読みとりをいただければというふうに思います。

それでは、予算書、次に進んで73ページです。

中ほどに003、有機農業振興費270万1,000円、これは資料がございまして、45ページの上です。資料45ページの上にその内容について、記載をしておりますので御確認をいただければと思います。

それから、予算書をまた次に進んでいただきまして、74ページです。

上から006、日本型直接支払交付金事業費です。これも資料があります。資料は45ページの下です。こちらのほうにその事業概要等を記載をしておりますので、御確認をいただければと思います。

それから、予算書は下がっていただきますと、007、新規就農者育成確保事業費です。資料は46ページの上でございます。

それから、予算書その下、008、ブランド化推進事業費です。資料は46ページの下です。

ここも1点、説明を加えておきたいと思います。中身につきましては、先の2月27日の全員協議会で幾らか説明をさせていただいたものでございまして、この中に業務運営関係委託料というものが、予算書のほうですけれども、業務運営関係委託料というところで、237万5,000円の予算計上がございますが、これを資料のほうで見いただければ、46ページ下の表の一番下

のところにロゴマーク関連、そうしたものの予算がここに入っているというところで、お読みとりをいただければというふうに思います。

そうしますと、予算書は次のページに移ります。予算書は75ページです。

目の4、農業振興施設費、003、農業振興施設管理費511万8,000円の計上です。内容ですけれども、これは柿木ふれあい会館の管理経費というところで見いただければと思います。

それから、その下です。003、今度は同じ表現になっていますけど、今度は産業課が所管している部分でございまして、003、農業振興施設管理費、内容につきましては、道の駅かきのきむら、それから柿木の農産加工場、この施設の管理経費ということで見いただければと思います。

それから、予算書、次に進みます。76ページです。

目の6、農地費です。002、土地改良総務費、この中にシステム改修委託料と101万6,000円の予算計上ありますけれども、中身につきましては、農地農業用施設災害復旧事務システム、電算システムですけれども、そうした内容の改修委託料というところがございます。

それから、次に下がっていただきまして、003、農道水路維持管理費です。これは文字どおり、農道あるいは水路に関する維持管理補修、排水路の清掃、そうしたものの経費を計上させていただいております。

予算書は次に進んで、77ページです。

005、土地改良単独整備事業費です。この中で、測量設計委託料、それから建設工事費、それぞれ予算計上してございます。内容につきましては、現在行っておるところの真田地区の圃場整備事業に係る費用ということでございます。

それから、もう一点、ここで説明を加えておきますと、この予算の中に、今、教育委員会が進めております真田グラウンド周辺の整備、サブグラウンド、駐車場、そうしたものの整備費用、そうしたものがここにあわさってくるというところがございます。

それで、資料なんですけれども、この部分につきましては、参考資料の100ページを付けておりますので、こちらのほうも御確認いただければというふうに思います。

大変、失礼しました。100ページと、それから資料を戻していただきまして83ページ、該当の平面図等をお付けしておりますので、また御確認いただければというふうに思います。

予算書のほうに戻っていただきまして、77ページ、その続きですけれども、006、土地改良補助整備事業費です。資料は47ページの上です。その内容について記載をしております、資料に記載の内容のものがここに含まれてくるというものでして、さらに参考資料の75ページから85ページまで、さらに平面図等々をお付けしておりますので、あわせて御確認をいただければ

ばというふうに思います。

それでは、予算書、次に進んでいただいて、78ページに移ります。

今度は林業費に入っております。目の1、林業総務費でして、78ページの003、鳥獣被害対策費です。資料は47ページの下です。およそ主だったところの中身については、資料のほうに記載をしておりますので、この部分も御確認をいただければというふうに思います。

それでは、次に進んでいただいて、予算書79ページ、目の2、林業振興費です。002、林業振興総務費です。資料は48ページの上です。ここは幾らか説明を加えておきたいと思います。

まず、嘱託職員330万円の予算計上、以下関係の予算額を計上させていただいておりますけれども、これも2月27日の全員協議会で、産業課が説明をいたしましたけれども、森林環境譲与税に関する部分でございます。既に林地台帳整備等々行っておりますけれども、そうしたものがからんでくる事業というところで、お読みとりをいただければというふうに思います。

それから、予算書はまた次に進んでいただければと思います。予算書80ページです。

80ページの下、目の3、林業振興施設費です。003、林業振興施設管理費ということで、この内容につきましては、菌床シイタケの関連施設であったり、右ヶ谷キャンプ場、そうしたものの維持管理経費がここに入ってくるというところがございます。

それから、また予算書、次に進んで81ページです。

建設水道課が所管いたします003、林業振興施設管理37万5,000円の計上がございますが、内容につきましては平栃の滝森林公園、これの管理経費というところがございます。

それから、その下に今度は教育委員会、003、林業振興施設管理費169万9,000円。これは七日市の林業総合センターの管理経費というものでございます。

それでは、また進んでいただきまして、予算書82ページです。

今度は林道費に入っております、予算書82ページの003、林道維持管理費です。これは資料があります。資料は86ページです。

資料の86ページの内容等々が含まれてくるというところで、お読みとりをいただければというふうに思います。

それでは、また予算書を進んでいただきまして、今度83ページです。

商工費に移ります。目の1、商工振興費です。002、商工振興総務費、合計で3,831万8,000円の予算計上です。これは、資料で申し上げますと48ページの下にその内容等、記載をしておりますので、御確認をいただければと思います。

それから、予算書そのまま下がっていただきまして、今度は目の2、観光費です。002、観光振興対策費でございます。資料は49ページの上です。

これは、予算書、次の84ページにまたがって記載をしております。84ページのほうに移っ

ていただきまして、少し説明をさせていただきます。

まず、予算書84ページの説明欄、一番上に広告料158万4,000円のあると思います。この中身ですけれども、株式会社モンベルとの協定の関係、そうしたものの費用がここに含まれてくるというところがございます。

それから、その下の広告料の下の手数料55万1,000円の予算計上があります。この中身なんですけれども、来年度、マツダスタジアムで町のPRを行うという計画を今、考えておりまして、その費用がここに含まれるというものでございます。

資料の49ページの上が、今、申し上げた部分を書いてありますけれども、資料で言いますと、表現としては主な経費のところ、わがまち魅力発信隊出店等手数料55万1,000円というふうに記載をしています。これがマツダスタジアムでの町のPR活動というところでお読みとりをいただければというふうに思います。

では、予算書はそのまま下がっていただきまして、003、観光施設管理費です。これは、資料49ページの下に記載をしておるとおりです。

資料にも記載をしておりますが、むいかいち温泉ゆ・ら・ら、あるいは公園施設、あるいは交流施設、そうしたものの管理経費がここの中に入ってくるというところ、お読みとりをいただければと思います。

予算書そのまま下がっていただきまして、目の3、都市農村交流費、002、都市交流推進事業費です。これは資料の50ページの上の内容については記載をしております。御確認をいただければと思います。

それから、予算書は85ページに続きます。

003、交流施設管理費です。費用は50ページ、下です。道の駅がございますが、その管理経費がここに含まれてくるというところ、見ていただければというふうに思います。

それでは、予算書をまた進んでいただければと思います。

少し飛びますけれども、予算書は87ページです。

目で申し上げますと、土木総務費ということになっておりまして、予算書87ページの右側の説明欄を見ていただきますと、003、防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策事業費1,280万8,000円の予算計上で、補修工事費というふうに表現して、記載をしております。内容については、参考資料の87ページと88ページをお付けしております。

坂本亀ヶ谷線残土処理場の平面図というのが87ページに出てあるかと思っております。こちらのほうの残土処理場の工事を行うという内容ということでございます。

それから、予算書87ページ、下がっていただきまして、目の2、土地対策費です。

002、地籍調査事業費、これは資料51ページの上です。中身につきましては、資料とともに

に御確認をいただければというふうに思います。

それから、予算書88ページの下段ですけれども、今度は土木費、道路橋梁費に移ってまいります。

目の1、道路橋梁維持費です。003、道路維持管理費、これは資料51ページの下です。こちらのところに、主だったその内容について記載をしております。

それから、予算書をまたおめくりいただきまして、89ページです。

説明欄の004、橋梁維持管理費です。これにつきましては、資料は52ページの上です。資料にも記載をしておるところでございますが、予算書の表現で申し上げますと、調査分析委託料というところで809万8,000円の予算計上がしてございます。その内容については、今度は資料を見ていただきますと、橋梁塗料の含有物調査、そうしたものを計画しておりまして、その分析委託料というものを計上いたしております。

それから、予算書はその下ですけれども、005、除雪費です。ここにつきましては、前年度並みの予算計上というところがございます。

それでは、予算書また下がっていただきまして、目の2、道路橋梁新設改良費です。予算書89ページの一番下ですけれども、003、道路新設改良単独事業費です。資料は52ページの下にその内容を記載をさせていただいております。

同時にこの部分につきましては、参考資料の89ページ、それから90ページ、それから96ページです。ちょっと飛んで申しわけないですけれども、そのこの図面の内容がここに含まれてくるというところで、見ていただければというふうに思います。

予算書進んでいただきまして、この90ページに移ります。90ページの上ですけれども、006、道路新設改良補助事業費です。これは、資料は53ページの上です。

同様にこれまた図面がありまして、申し上げますと、参考資料の91ページから94ページまで、ここに係る平面図等をお付けしておりますので、御確認いただければというふうに思います。

それでは、予算書90ページの中段から下です。今度は土木費、河川費に移ってまいります。

目の1、河川総務費002、河川維持管理費です。ここに維持管理工事費というところで、397万円の予算計上がしてございますが、ここは参考資料の99ページ、場所は上高尻というところですが、そちらでの工事位置図を付けておりますので、それもあわせて御確認いただければというふうに思います。

それから、予算書90ページの一番下ですけれども、目の2、河川改良費、003、河川改良単独事業費です。改修工事費の予算計上でございまして、これも参考資料、97ページと98ページ。七日市地区内における排水路の改良工事その内容というところで見いただければというふうに思います。

それから、予算書、次に進んでまいります。今度は91ページの中ほどから、中段からですけれども、土木費、住宅費、目の1、住宅管理費です。

002、公営住宅等管理費です。資料は53ページの下です。ここもまた、主だったところについては説明を加えておりますので、また、御確認をいただければというふうに思います。

それから、予算書91ページの下ですけれども、目の2、住宅建設費、002、公営住宅等整備事業費です。資料は54ページの上です。

団地で申し上げますと、沢田団地、それから新横立団地、それぞれの整備であったり、解体であったりというところの予算がここに含まれてくるというところで見いただければというふうに思います。

それから、予算書92ページの中段から下に今度は移ります。今度は消防費でございます。

目の1、常備消防費です。003、常備消防費、これは資料54ページの下です。広域圏事務組合のほうに負担金として納めるものというものでございます。

それから、予算書その下ですけれども、目の2、非常備消防費ということで、002、非常備消防総務費です。

これにつきましては、予算書92ページの一番下のところですが、庁用器具費197万1,000円の予算計上があるかと思いますが、内容につきましては、消防団員用のヘルメットについて、更新を行いたいという、こういうものでございます。

予算書、次に進んでいただきまして、93ページの上のところですが、003、消防団等活動事業費です。これは資料55ページの上です。ここにも主だったところは記載をさせていただいております。御確認をいただければと思います。

それから、予算書を下がっていただきまして004、消防車両維持管理費、これについては前年並みの予算計上、それから、その下の005、消防車両整備事業費、これは資料55ページの下に、主には車両購入費ということで、車両を更新をするという計画しているというものでございます。

それから、予算書93ページの下ですけれども、目の3、消防施設費です。002、消防施設管理費での予算計上、内容につきましては、柿木、それから六日市にございます防災センターの維持管理経費がここに入ってくるというところでお読みとりをいただければというふうに思います。

それから、予算書94ページに移っていきます。

目の4、防災費です。002、防災総務費、資料は56ページの上です。これにつきましては、およそ前年並みの予算計上というところで見いただければというふうに思います。

それから、予算書94ページの一番下です。

004、防災設備等整備事業費ということで、管理委託料、そして改修工事費の予算計上がしてございますが、これはこれまでも説明をさせていただいております防災無線、これの更新費用というところがこの内容でございます。資料は57ページの上にその内容について記載をしております。

それから、予算書をまたお進みいただきまして95ページです。

上からいきます。005、総合防災訓練事業費です。予算計上といたしましては、前年並みの予算計上です。平成30年度におきましては、柿木で行いました。平成31年度におきましても、町の防災訓練を行いたいという、こういう考えでございます。

それから、予算書をそのまま下りていただきますと、税務住民課が所管する002、防災総務費というところがあります。これについては、資料56ページの下です。

2つの補助金をここに記載をしておりますけれども、2つ目のブロック塀等安全確保事業費補助金100万円の予算計上がございます。これは、参考資料のほうにも書いておりますけれども、いわゆる新規の補助金ということで、お読みとりをいただければと思います。

それでは、今度は教育費のほうに移ってまいります。

予算書は96ページです。

96ページ、下がったところに002、事務局総務費がでございます。嘱託職員で1,013万5,000円です。内容についてちょっと補足をいたしますと、スクールソーシャルワーカー、それから外国語指導員、そうした方々の報酬がここに含まれてくるというものであります。

それから、1つ飛ばしてその下ですけれども、教育振興計画推進協議会委員31万6,000円の予算計上がございます。委員報酬ですけれども、これは既に上程いたしました新たに設置するこの協議会の委員の報酬というものでございます。

それから、予算書次に進んでいただきまして、97ページです。

下に進んでいただきますと、003、事務局施設費がでございます。中身について説明いたしますと、教員住宅、それから柿木と、それから六日市、それぞれ基幹集落センターでございます。そうしたものの管理経費がここに含まれてくるということで、お読みとりをいただければと思います。

それからまた、次に進んで98ページです。

まず、上から004、事務局施設整備事業費748万円の予算計上です。業務運営関係委託料という記載をしております。中身について申し上げますと、学校施設に関して長寿命化計画を策定するという計画とございますか、必要がございまして、その策定委託料、これを予算計上いたしております。

それから、その下の005、スクールバス運行事業費です。これは資料がでございます。資料

57ページの下にその内容について記載をいたしております。

昨年から比べますと、若干増額ということにはなるんですけれども、それにつきましては、蔵木地域から六日市中学校へのスクールバスの運行、そうしたものが新たに発生してまいりますので、その部分が増額しておるといところがございます。

それから、予算書そのまま下がっていただきまして、007、特別支援教育事業費です。この中で、臨時雇用賃金1,553万3,000円、中身について幾らか補足をしておきますと、小学校、それから中学校に配置をいたします、特別支援教育支援員さんの賃金というものでございます。

それからまた、予算書下がっていただきまして、009、サクラマスプロジェクト事業費、合計で405万7,000円の予算計上、これにつきましては、資料は58ページの上です。こちらのほうとともに、御確認をいただければというふうに思います。

予算書をまたおめくりいただきまして、上のところに、予算書99ページの上ですが、010、吉賀塾事業費です。これは、資料は58ページの下です。主な予算といたしましては、学習支援コーディネーター、これの報酬というところで、754万円の予算計上、これは2名分の予算計上でございます。

それから、予算書はその下に下がっていただきまして、目の3、学校給食費です。

002、学校給食総務費、資料は59ページの上です。今、町内に3つ共同調理場がございますが、その運営に係る経費というところで、見ていただければというふうに思います。

それから、次に……

○議長（安永 友行君） 課長、そこに入るなら休もうか、休もう。

ここで10分間休憩します。

午後2時00分休憩

.....

午後2時14分再開

○議長（安永 友行君） それでは休憩前に引き続き、会議を再開します。野村総務課長、引き続いて議案の説明を行います。

○総務課長（野村 幸二君） それでは、予算書は99ページの下、目の3、学校給食費、002学校給食総務費のところの説明をしたところまでです。

その次に、予算書、次のページに進んでいただきまして、100ページです。

003、調理場施設費ということで予算計上してございます。ちょっと、先ほど私の言い回しがわかりにくかったかもしれません。99ページの学校給食総務費については、業務運営に係る部分、それから100ページについては施設の維持管理に係る部分ということで、読みとって

ただければと思います。

その上で、予算書100ページの003、調理場施設費のところを見ていただいて、下から1つ上のところ です。建設工事費で、378万円の予算計上がございます。中身を補足しておきますと、これは七日市の共同調理場の空調設備の工事というものでございます。

それから、予算書は次に進んで、教育費、小学校費に入っていきます。

目の1、小学校管理費です。予算書は101ページまで進んでいただければと思います。

後ほど出てまいります中学校費にも同じようなところがありますけれども、予算書101ページの右側の説明欄、上から下がっていただきますと、施設設備保守委託料309万3,000円というものがあるかと思 います。これは新たに必要となった費用でございます。中身つきましては、学校施設の防火設備、これの法定点検が義務づけられるというところでの委託料、これを計上しております。

それから、今度また下がっていただきまして、予算書101ページの下ですが、目の2、小学校教育振興費です。

002、小学校教育振興費、これは参考資料がありまして、59ページの下です。参考資料のほうにも記載をしております。予算書で申し上げますと、嘱託職員878万1,000円のところですが、中身につきましては、参考資料でいいますと、非常勤講師報酬という表現をしているかと思 います。これについては、小学校で複式学級となっている学校に対して講師を配置するというものでござい ます。新たな事業というところで、お読みとりをいただければと思 います。

それでは、予算書また次に進んでいきまして、予算書102ページの右側の説明欄見ていただきますと、002、小学校教育振興費というのがずっと次のまたページにわたって出てまいります。これ、各小学校に要は配分する予算ということで、各学校からそれぞれ要求が出てまいりました。それについて、予算を計上しているものでございます。ページは102ページ、103ページ、104ページのところまでそうした予算というところで、お読みとりをいただければと思 います。

そうしますと、予算書は104ページの下ですけれども、今度は中学校費に移ってまいります。

目の1、中学校管理費ということで、ページは105ページです。

003、中学校事務局管理費です。先ほど小学校事務局管理費のところでも申し上げました。この中に、施設設備保守委託料というもので379万7,000円の予算計上があるかと思 います。これが、防火設備法定点検委託料ということで、新たに発生してくる費用というところ でございます。

それから、予算書は105ページの下のところ です。

004、中学校施設整備事業費です。吉賀中学校の改修工事に係る経費でございます。内容につきましては、2月の15日の全員協議会で御説明をしたものでございます。

それでは、次に予算書進んでいただきまして、106ページに移ってまいります。

目の2、中学校教育振興費です。まず、002、中学校教育振興費のところ、ちょうど中ほどですけれども、通信運搬費83万8,000円の予算計上があります。中身を補足させていただきますと、遠距離通学をされる生徒さんに対して、乗車券という形での助成を行っております。その費用がここに含まれてくるというものであります。

それから、その下、002の中学校教育振興費が六日市中学校、吉賀中学校、柿木中学校と、次のページにわたって出てまいります。これらにつきましては、先ほどの小学校と同様、各学校からの要求に基づきまして、予算を計上いたしておるというものでございます。

それでは、予算書は進んでいただきまして108ページです。

この社会教育費に入っております。目の1、社会教育総務費です。002、社会教育総務費、合計で575万円の予算計上でございますが、これは内容等は前年並みの予算計上をさせていただいております。予算書を進んでいただいて、今度は109ページです。

説明欄のところを見ていただきますと、003、人権教育促進事業費、これにつきましては若干、事業の見直しを行っての減額。

それから、004、子育て協働プロジェクト事業費、それからその下の005、ふるさと教育推進事業費、その下の006、成人式費、これらにつきましては前年並みの予算計上しておるところでお読みとりをいただければと思います。

予算書109ページの一番下ですけれども、目の2、社会教育施設費です。

002、サクラマス交流センター管理費でございます。これは資料60ページの上にその内容について記載をいたしておりますので、あわせて御確認をいただければというふうに思います。

それでは、予算書は110ページに移ってまいります。

目の3、公民館費です。003、公民館事務局管理費でございます。ここにつきましては、およそ前年並みの予算計上というところがございます。

それから、予算書次に進んでいただきまして、111ページです。

006、公民館施設整備事業費です。資料は60ページの下です。ここの予算につきましては、その中身は朝倉公民館の建築工事に係るものというところ、見ていただければと思います。内容等につきましては、お付けしておる参考資料、それから2月の27日の全員協議会で、その幾らかの内容を御説明はいたしておりますので、あわせて御確認いただければというふうに思います。

それから、予算書111ページのところですけれど、説明欄、その下に蔵木公民館004、公民

館活動費から113ページのところまで、これも際ほど小学校、中学校で申し上げましたが、各公民館からの要求等に基づきまして、予算を配分させていただいたものというところで、お読みとりをいただければと思います。

それでは、予算書は進んでいただきまして、113ページです。

社会教育費の目の4、図書館費です。113ページの003、図書館事務局管理費、それから次のページに進んでいただいて、004、図書館運営費、ここにつきましては、およそ前年並みの予算を計上いたしております。

それから、114ページの下、目の5、文化財保護費です。003、文化財保護費、これも前年並みの予算を計上いたしておるところでございます。

それから、予算書は115ページに移ります。

中ほどから保健体育費、目の1、保健体育総務費です。003、保健体育施設費、これは資料61ページの上に、その内容について記載をいたしております。真田グラウンド、あるいは町民体育館、そうした体育施設の運営管理に係る経費というところでございます。

それから、予算書は次に進んでいただいて116ページです。

116ページの上の004、保健体育施設整備事業費1,400万円の予算計上がしてございます。中身につきましては、資料は61ページの下に記載をしております。立戸にございます。スポーツ公園、ここにテニスコートがございます。ここの改修工事を行うという、こういう内容でございます。

予算書は116ページの中段から下です。

公債費、元金、そして利子につきましては、記載のとおりというところで、ごらんをいただければと思います。

それから、またおめくりいただきまして、歳出最後のところですが、117ページです。予備費です。前年と同額の予算計上をいたしておるところでございます。

それでは、予算書をちょっと戻っていただきまして、今度は歳入に移らさせていただきます。

予算書は10ページです。

まず、予算書10ページ、上からまいりますと、町税、町民税、目の1、個人からです。ここに現年度分、滞納繰越分、それぞれ計上いたしております。現年度分につきましては、徴収率99.1%、それから滞納繰越分につきましては35%、それぞれ見込みましての予算計上です。

それから、次の目の2、法人です。現年度分につきましては99%、それから滞納繰越分につきましては、これは実績額等を見ましての予算計上というところで見いただければというふうに思います。

それから、その下にいきまして、固定資産税です。目の1、固定資産税、現年度分、これは徴

収率98.7%、それからその下の滞納繰越分です。徴収率12%を見込んでの予算計上です。

それから、その下、目の2、国有資産等所在市町村交付金及び納付金です。これにつきましては、国、県から示された数字がございますので、そちらのほう計上をしたというところでございます。

それから、その下に移りまして、今度は軽自動車税です。目の1、軽自動車税、現年度分、徴収率99.2%。それから滞納繰越分30%を見込んでの予算計上。それからその下、目の2、環境性能割というものが出てまいります。これにつきましては、先の議案上程の際にもいづらか説明をしたものではございますが、これについては県による試算額が出ておりますので、その数字を計上いたしておるというところでございます。

それから、10ページの一番下です。町たばこ税、これについては前年と同額の予算計上でございます。

予算書は次に進んでいただきまして、11ページです。

款1の町税、項5の入湯税です。目の1、入湯税でございます。前年度分として470万円、昨年度よりも若干減額したところでの予算計上でございます。

それから、その下です。地方譲与税、地方揮発油譲与税、目の1、地方揮発油譲与税、ここから11ページ、それから13ページのところですけれども、13ページの地方特例交付金、ここまでのところにつきましては、いわば国、県等から、数字等々を示されておりますので、そちらの数字を計上しておるというところで見ただけだと思います。

2点ほど、特徴的な部分は説明しておきたいと思います。

まず、11ページの下です。

款の2、地方譲与税、項の4、森林環境譲与税、目の1、森林環境譲与税ということで、1,278万3,000円、予算計上してございます。これについては、これまでも全協等々で説明をさせていただいております。いわば新しく、こうした税目が出てくるというところでございます。

それから、予算書はちょっと進んでいただきまして、13ページの上です。款の8、環境性能割交付金、項1環境性能割交付金、目の1、環境性能割交付金ということでの予算計上がしてございます。これについても、新しくこうしたものが出てくるというところで、見ていただければというふうに思います。

先の議案でも、税務住民課長から説明をさせていただいたとおりですけれども、本年10月に制度変更されることに伴って、こうした歳入費目が出てくるというところでございます。

それでは、予算書13ページのちょうど中段です。地方交付税です。地方交付税のうち、まず普通交付税です。これにつきましては、見込みといたしましては28億9,845万5,000円

ということで、うち5,000万円を、いわゆる留保分というふうに見込んで、記載の28億4,845万5,000円を計上いたしております。

その下の特別交付税です。算定見込みといたしましては、3億3,033万2,000円、ここに留保分3,000万円を見込みまして、予算計上といたしましては3億33万2,000円の予算計上というところでございます。

それから、その下です。交通安全対策特別交付金でございます。これにつきましては国等からの示された数字を計上いたしておるところでございます。それから、予算書13ページの一番下、分担金及び負担金、分担金、目の5、農林水産業費分担金、それから次のページにわたっていただきまして、目の7、土木費分担金までのところですが、これにつきましては、事業費、それから負担金の率等から算出をいたしまして、予算計上をいたしておるところでございます。

それから、予算書14ページの中段でございます。

今度は、分担金負担金、負担金、目の2、民生費負担金、それからその下の目の3、衛生費負担金です。それぞれ施設入所、本人負担という部分でございます。施設に入所されている方、あるいはサービスを利用される方、検診を受診される方、そうした方々からいただく部分というところで、お読みとりをいただければと思います。

それから、予算書14ページの下ですけれども、今度は使用料手数料です。目の1、総務使用料から、次のページにいていただきまして、9の教育使用料です。各種使用料について、予算計上をしておりますけれども、それぞれ実績額等から計算いたしまして、予算を計上いたしておりますのでございます。

予算書は15ページの一番下です。

今度は手数料です。目の1、総務手数料、これもまた、次のページにわたっております。目の3、衛生手数料、そして目の4、農林水産手数料、これらにつきましても、これまでの実績等からそれぞれ予算を計上いたしておるところで、見ていただければというふうに思います。

それから、予算書16ページの下ですけれども、国庫支出金、国庫負担金、目の1、民生費国庫負担金、これも次のページにわたっておりまして、次のページは目の2、衛生費国庫負担金、それぞれ予算計上してございますが、この部分につきましては、給付額等に応じて、定められている率がございますので、そうしたものでそれぞれ、算出した金額を計上いたしておるところでございます。

それから、17ページの下です。

国庫支出金、国庫補助金、目の1、総務費国庫補助金です。このところで、地方創生推進交付金が出てまいります。ちょっと中身について補足をいたしておきますと、この中身につきましては、総務課の吉高支援に今、従事していただいております方2名の人件費部分であったり、それ

から教育委員会が学習支援員を雇用するということでの人件費部分の財源として、これを見込んでいくというところがございます。

それから、次に18ページのほうに移っていただきまして、同じ国庫補助金の中ではありますけれども、18ページの目の3、衛生費国庫補助金、説明欄見ていただきまして、循環型社会形成推進交付金121万6,000円という記載がございます。中身について補足をいたしますと、これは歳出のところでも申し上げましたし尿処理のし尿処理対策事業費、これの財源となるものというところで、お読みとりいただければと思います。

それから、その下の目の5、農林水産業費国庫補助金です。山村活性化支援交付金、予算計上してございますが、ここを事業で申し上げますと、歳出予算では農業振興総務費で計上いたしました地域商社の関係、それからブランド化推進事業費、そうしたものの財源となるというところで、見ていただければというふうに思います。

それから、その下の目の7、土木費国庫補助金です。まず、道路橋梁費の国庫補助金、社会資本整備総合交付金ですけども、これ文字どおり、道路、あるいは橋梁の補修工事に係る財源というところ。

それから、その下の節の2ですけども、住宅費の国庫補助金として、社会資本整備総合交付金の記載があるかと思えます。これにつきましては、税務住民課が所管しております町営住宅の整備事業、そうしたところの財源となるものというところで、お読みとりをいただければと思います。

予算書18ページの下です。

国庫支出金、委託金、目の1、総務費委託金から、次の目の2、民生費委託金、さらには予算書19ページに移っていただきまして、県支出金、県負担金、目の1、民生費県負担金、進んでいただきまして、この部分に、失礼しました。19ページの県負担金です。それぞれ、説明欄に記載をしておるとおりでございます。それぞれ、算定方法といいますか、算定率といいますか、そうしたものがございますので、それに応じて予算を計上いたしておるといっていただけます。

それから、予算書は20ページに進んでまいります。

県支出金、県補助金、目の1、総務費県補助金、これも22ページのところまで、県補助の関連、関係部分については、記載をいたしておるものでございます。それぞれの事業に応じて県のほうから補助をいただけるというところでの、予算計上はしてございます。

2カ所ほど、説明を加えておきたいと思えます。

予算書は21ページです。

県補助金の目の5、農林水産業費県補助金、説明欄のほうに見ていただきまして、一番下のところに農業水路等長寿命化、防災減災事業交付金7,355万円の予算計上がしてございます。

これにつきましては、歳出で申し上げますと、土地改良補助整備事業があります。これの主として、ここの財源となるものということで、見ていただけたらと思います。

それから、次おめくりいただきまして、予算書22ページです。

同じ、県補助金の中のものですけれども、目の9、教育費県補助金の節は4、社会教育費県補助金のところ です。

予算書22ページの右上のところ です。

3つ目の行を見ていただきますと、市町村交流施設利用寄宿舍運営費補助金ということで、557万1,000円の予算計上がございます。

内容について補足をいたしておきます。これは、サクラマス交流センターの運営管理費について、県のほうから補助をいただける部分が新たに加わっているというものでございます。

それから、予算書は22ページの下です。

今度は県支出金、委託金、目の1、総務費委託金から、次のページにわたっていただきまして、目の7、教育費委託金です。この部分につきましても、それぞれ県から委託金として受け取るというものでございますけれども、応じた算定式等々ございますので、それに応じて予算化をいたしておるところでございます。

予算書23ページの下のところ です。

財産収入、財産運用収入、目の1、財産貸付収入です。23ページの一番下のところに、普通財産貸付収入129万3,000円の予算計上がしてございますが、これは町有地を貸し付けているところがございますので、その部分の収入です。

それから、次の24ページにいていただきますと、教員住宅貸付収入、これ文字どおりでございます。言いかえますと家賃収入と教員住宅の家賃収入というところでございます。

それから、予算書24ページの上のところに、目の2、利子及び配当金ということで、それぞれの基金の利子について見込まれる部分について記載をして計上をいたしております。

それから下がっていただきまして、今度は財産収入、財産売払収入、目の3、有価証券売払収入300万円、予算計上してございます。

出資証券返還金収入でございます。中身について補足をいたしておきます。これにつきましては、土地開発公社の解散に伴い返還金が発生するというものでして、それをその部分を計上いたしております。

それから、24ページの一番下です。

今度は寄附金です。説明欄、指定寄附金ということで、315万円の予算計上がしてございます。ふるさと応援寄附金というところでの予算計上は、そういうところで予算計上いたしております。

また、進んでいただきまして、今度は25ページです。

中ほどから下に行っていただきますと、繰入金、基金繰入金です。目の1、財政調整基金繰入金から、それぞれ各基金について繰入金を計上いたしておるところです。

ここで1点ほど、説明を加えておきます。

25ページの一番下のところに目の9、森林環境譲与税基金繰入金ということで、これはこれまで説明してまいりました、この新たな税、そうしたものに関連しての基金繰入というところ、お読みとりいただければというふうに思います。

それでは、次またおめくりいただきまして、予算書は26ページです。

上から繰越金、それからその下の、今度は諸収入、延滞金、加算金及び過料、それからその下の町預金利子、それぞれ予算計上いたしておりますけれども、例年並みの予算を計上させていただきました。

それから、その下です。諸収入、貸付金元利収入です。

まず、目の1、総務費貸付金収入ということで、こちらにつきましては説明欄に記載をいたしておりますとおおり、お読みとりをいただければというふうに思います。

それから、目の4、農林水産業費貸付金収入、それからその下の商工費貸付金収入、それぞれまた同様に説明欄のほう、御確認いただければというふうに思います。

進んでいただきまして、27ページです。

諸収入、雑入です。目の2、弁償金、そこから次のページにわたりますけれども、目の15、雑入のところまでです。これらにつきましては、これまでの実績等から算定した額を計上いたしておるというところで、見ていただければと思います。

進んでいただきまして、28ページです。

中ほどから下の表です。町債です。まず、目の1、過疎債、それから次の目の3、合併特例事業債、それから次のページにいただきますと目の10、土木債、目の11、消防債、目の15、臨時財政対策債、それぞれ右側の説明欄のほうで御確認いただければというふうに思います。

ここで、1点ちょっと補足をさせていただきます。

予算書は29ページです。

29ページの右の一番上に、公共施設等統合整備事業690万円の予算計上がございます。これ事業で申し上げますと、六日市集会所の堀と蔵を解体するというのを歳出予算のところ、説明をいたしました。その財源となる部分ということでございます。

ちょっとそこから、また下がっていただきまして、目の11、消防債、防災設備等整備事業で2億2,650万円の予算計上がございます。これは防災無線の更新費用ということで、そのの

財源となるものというところで、お読みとりいただければと思います。

以上で、平成31年度一般会計予算についての説明を終わりたいと思います。どうぞ、よろしく願いいたします。

○議長（安永 友行君） 以上で、提案者の提案理由の説明が終わりました。議運等でも協議いたしましたので、議案第31号の質疑についてはあすを含め、後日質疑の日程を設けますので、日程第2、議案第31号平成31年度吉賀町一般会計予算の質疑は保留をしておきます。

○議長（安永 友行君） 以上で、本日の日程は全部終了しましたので、本日はこれで散会をします。御苦労でございました。

午後2時51分散会
